

(公財)京都市環境保全活動推進協会	平成29年度経営計画 兼 経営努力結果
-------------------	------------------------

基本事項

所管局課	環境政策局地球温暖化対策室	本市出えん金	50,000 千円
基本財産/資本金	52,363 千円	本市出えん率	95.5 %

「外郭団体のあり方の抜本的な見直し」に係る「今後の方向性」

方向性	自律化	目標年度	平成32年度
-----	-----	------	--------

「今後の方向性」に向けた基本的方針

業務面	京都市環境保全活動センター（京エコロジーセンター）指定管理業務を次期契約以降も継続的に獲得していく。
財務面	指定管理業務に依存した体質の脱却を図るため、新規事業を獲得していく。
組織面	組織運営能力を備えた職員を育成する。
その他	特になし

当年度の取組目標に対する意見

所管局	自律化を着実に果たすため、新規事業獲得等による財務基盤の強化や人材育成を通じた法人運営体制の強化に一層努めていただきたい。
-----	---

当年度の取組に対する総括(※)

団体(※)	持続可能な事業展開ができるよう、業務効率化と法人運営体制強化に努めた。 今後さらに定量的・定性的評価を担保できるよう、邁進していきたい。
所管局(※)	積極的に人材育成に取り組み、法人運営体制の強化に努めたことは評価できる。 平成30年度も引き続き、自律化に向け、財務基盤及び法人運営体制の更なる強化に努めていただきたい。
外郭団体総合調整会議(※)	JICAから国際事業を受託するなど、積極的な事業展開を行っており、財源面でも本市以外からの収入の増加を目指して取り組んでいることは評価できる。 一方で、本市委託事業である京エコロジーセンター管理業務については、ここ数年、順調に伸びてきた入館者数が、平成29年度に入って前年度実績を下回るなど、伸び悩んでいる。魅力的なイベントの開催や広報・周知活動を強化することで、入館者数の増加に取り組む必要がある。

(1)業務に関する取組

目標「指定管理業務を引き続き受託するための来館者数の確保」

中期経営計画 における取組	京都市環境保全活動センター（京エコロジーセンター）指定管理業務（第4期，契約期間：平成29年～32年）を引き続き受託できるよう，来館者数を確保していく。
当年度目標	第4期指定管理期間の1年目となる平成29年度は，提供内容の質的向上及び新規事業拡充のため，イベント内容等を精査するなど事業効率化を図る。 また，引き続き隣接する京都市青少年科学センターとの連携を深め，3階の「こどもひろば」に新たに設置する「木のおもちゃひろば」を広く周知，広報することにより一般来館者数の確保に努める（中期経営計画における目標は達成済み）。 加えて，平成28年度に作成した団体見学広報チラシを活用し，来場団体数の増加を図ること由来館者数の確保に努める。
当年度結果 (※)	当年度目標からは，下回る結果（中期経営計画における目標は達成）となったが，親子向け大型イベント等を縮小し，業務の効率化を行った一方，大人や関心層を対象としたシンポジウムや講座等に注力することで，質の高い内容を提供することができた。 京都市青少年科学センターと毎月会議を行い，広報等について連携を深めた。木のおもちゃひろばは，年間で7,652名の利用があり，新たな来館者層の獲得につながった。団体見学チラシを配布し，前年同期と比べて団体見学は9%（499名），エコ学習は16%（647名）増加させることができた。

指標	京エコロジーセンター来館者数 (単位：人)							
	平成26年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度		
中期経営計画	—	—		92,000		92,000		
実績	実績	目標	実績	目標	実績(※)	目標	見込	実績(※)
	91,847	93,000	100,701	92,000	101,869	101,900	—	93,009

(2)財務に関する取組

主要財務数値							(単位:千円)
	平成27年度		平成28年度		平成29年度		備考欄
	予算	実績	予算	実績(※)	予算	実績(※)	
経常収益	182,970	187,611	184,000	208,496	218,070	208,179	
経常費用	181,800	177,530	184,000	220,836	218,070	207,274	
当期経常増減額	1,170	10,081	0	△ 12,340	0	905	
当期正味財産増減額	1,170	10,041	0	△ 12,340	0	905	
資産合計	—	161,547	—	180,215	—	161,242	
負債合計	—	26,372	—	57,380	—	37,501	
正味財産	—	135,175	—	122,835	—	123,741	
うち累積損益額	—	82,812	—	70,472	—	71,378	

目標「新規事業の収益増による経常収益に占める指定管理収益割合の低減」

中期経営計画における取組	協会収益の大半を京都市環境保全活動センター（京エコロジーセンター）指定管理業務に依存しているため、新規事業の獲得により収益の多様化を図る。
当年度目標	国際事業（JICAからの受託事業）の新規案件獲得により、自主事業割合の拡大を目指す。
当年度結果(※)	京都市環境保全活動センター（京エコロジーセンター）指定管理料を除いた経常収益は前年度と比較して増加したが、目標達成には至らなかった。平成30年度は、引き続き経常収益を増加させ、目標が達成できるよう事業の拡大に努めていく。

指標	経常収益に占める指定管理収益割合							
	(単位:%)							
中期経営計画	平成26年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度		
	—	—		69.2		69.0		
実績	実績	目標	実績	目標	実績(※)	目標	見込	実績(※)
	83.8	—	81.3	69.2	73.2	69.0	—	72.1

(3)組織に関する取組

目標「組織管理体制の強化」

中期経営計画 における取組	今後の組織の継続・発展を図るためには、公益法人としての要件を熟知し、組織運営能力を備えた人材の育成が必要である。そのため、公益法人事務を担当する総務課職員の育成を行う。
当年度目標	全国公益法人協会及び京都商工会議所主催のセミナーに積極的に参加することにより、職員の育成を行う。
当年度結果 (※)	総務課職員が公益法人事務を修得できるよう積極的に研修へ参加し、目標を達成した。

指標	講習会参加者数 (単位：人)							
	平成26年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度		
中期経営計画	—	—		13		13		
実績	実績	目標	実績	目標	実績(※)	目標	見込	実績(※)
	12	—	13	13	15	13	—	19